

重点的に取り組む技術研究開発における「重点プロジェクト」について

【重点プロジェクトの考え方】

社会資本整備重点計画等における重点目標を踏まえ、技術基本計画で示す重点的に取り組む技術研究開発において、諸課題を総合的に捉え、事業・施策との関連も含め、関連要素の統合、融合、組合せによる効果の最大化を目指す一連の取組について「重点プロジェクト」を構築する。

＜重点プロジェクトに求められる要件＞

- ・社会ニーズに対する効果の大きさ、重点プロジェクトの実効性・効率性、他の手段と比較した優位性

＜重点プロジェクト構築の上で重要なこと＞

- ・プロジェクト目標(いつまでに、何を)を、なるべく明確にすること
- ・役割分担、責任分界点を、なるべく明確にすること
- ・着実な取組と共に、チャレンジングな取組も推奨・支援すること

＜重点プロジェクト構築方法＞

部局及び研究機関より提案された重点プロジェクト候補について、省内関係事業・施策間の融合・統合、実施体制の改善を図り、「専門家(技術部会委員)の意見」を踏まえ、適宜ブラッシュアップを図り、「業界アンケート・パブコメ」を通じ、技術部会の審議を経て決定。

国土交通省技術基本計画における「重点的に取り組む技術研究開発」

【主要課題の解決に資する技術研究開発】	※1 ＜提案件数＞	※2 ＜重点的に取り組む技術研究開発における各部局等の取組＞※2 ※以下の技術研究開発(★)は、重点的に取り組む技術研究開発のうち部局等において代表的な取組。	※3 ※4	
			① 主担当部局 ② 協賛部局 ③ 関係部局	社 会 資 本 整 備 重 点 計 画
① 東日本大震災を踏まえた対応に資する技術研究開発	30	★経済活力を確保する自然災害に対する危機管理に関する研究 ★地震・火山・雪害対策の創出に関する研究 ★海洋地盤変動監視技術の高度化 ★津波被害軽減のための技術の開発 ★高規格駅下での水浸水災害に対する加圧排水の設置・運転を支援する装置技術の開発	① 国総研、② 水管理国土保全局、運輸局 ③ 所管庁	○ ○ ○ ○
② 風水害、雪害等の災害対応に資する技術研究開発	15	★流域の水災害の監視・予測 ★台風・集中豪雨対策の強化に関する研究 ★不慮溺死学校の火災安全性に関する研究 ★気候変動による影響に関する水資源管理、軽減するための技術開発 ★国土強靭化推進のための防災・減災に関する研究	① 所管庁 ② 国土院 ③ 国土院、④ 国土院河川研究所、⑤ 国土院	○ ○ ○ ○
③ 地球温暖化・エネルギー問題に資する技術研究開発	30	★住宅劣化対策以外のガスエネルギー等の効率的な利用に資する技術開発 ★国土強靭化推進のための防災・減災に関する研究 ★高度な国土管理のための建設の高度化	① 国土院、② 国土院河川研究所、③ 国土院 ④ 国土院、⑤ 国土院河川研究所、⑥ 国土院河川研究所	○ ○ ○ ○
④ 自然環境の保全・再生、水資源の確保に資する技術研究開発	11	★地下水の挙動変動を把握するための技術開発 ★高度な自然環境下における建設物の維持のための技術開発 ★コンクリート構造物の耐久性能向上に関する研究	① 国土院、② 国土院河川研究所、③ 国土院河川研究所 ④ 国土院河川研究所、⑤ 国土院河川研究所、⑥ 国土院河川研究所	○ ○ ○
⑤ 社会資本の適確な維持管理に資する技術研究開発	20	★構造物のライフサイクルマネジメントのための点検診断手法に関する研究 ★道路ストックの長寿命化に関する技術開発 ★社会資本の維持管理・更新策の検討	① 国土院、② 国土院河川研究所、③ 国土院河川研究所 ④ 国土院河川研究所、⑤ 国土院河川研究所、⑥ 国土院河川研究所	○ ○ ○
⑥ 交通・輸送システムの安全性・信頼性等向上に資する技術研究開発	17	★新しくもスマートな技術開発 ★国土強靭化推進のための防災・減災に関する研究 ★国土強靭化推進のための防災・減災に関する研究	① 国土院、② 国土院河川研究所、③ 国土院河川研究所 ④ 国土院河川研究所、⑤ 国土院河川研究所、⑥ 国土院河川研究所	○ ○ ○
⑦ 国際競争力と国際プレゼンスの強化及び地域の活力の向上に資する技術研究開発	12	★アジア圏向け一極道の拡大に対応した輸送円滑化に関する研究 ★航空交通の運航高度化に関する研究開発(航空路及び離陸空域の地理空間データ)	① 国土院、② 国土院河川研究所 ③ 国土院河川研究所、④ 国土院河川研究所	○ ○
【共通基盤技術】				
① 膨大な情報の有効活用を図るための技術	2	★建設生産事業における情報化施工技術の活用に関する研究 ★次世代GIS/CONETの開発 ★ビッグデータの活用情報の取得・管理手法の確立	① 国土院河川研究所、② 国土院河川研究所、③ 国土院河川研究所、④ 国土院河川研究所、⑤ 国土院河川研究所、⑥ 国土院河川研究所	○ ○ ○
② 地理空間情報を基盤とした各種情報の有効活用を図るための技術	7	★高精度な地理空間情報の取得・活用に関する技術開発 ★電子国土の高度化・活用に関する技術開発 ★地理空間情報の防災・減災分野での高度な活用 ★高度な国土管理のための建設の高度化	① 国土院、② 国土院河川研究所、③ 国土院河川研究所、④ 国土院河川研究所、⑤ 国土院河川研究所、⑥ 国土院河川研究所	○ ○ ○ ○
③ 海洋フロンティアの戦略的開発・利用のための海洋情報の集約体制の開発	0			
④ 新たな公共調達手法導入を支える技術研究開発	0			
⑤ 既存施設を賢く使うための技術研究開発	4			
【その他】				
① その他	8			
	156			

＜計画に位置付ける重点プロジェクトの構築方法案＞

各部局及び研究機関等から提案された代表的な取組

省内関係事業・施策間の融合・統合、実施体制の改善を図る(プロジェクトチーム)

- (重点プロジェクトイメージ) ※事務局にて作成
- ① レジリエンスな国土づくりプロジェクト
 - ② 社会資本維持管理・再生戦略プロジェクト
 - ③ ニューフロンティア・海洋プロジェクト 等

専門家(技術部会委員等)の意見を得て、ブラッシュアップ

◎ 技術基本計画に位置付ける重点プロジェクトを決定

◎ 省を挙げて推進

(重点化、PR、評価改善)

※1:各部局及び各研究機関等から提案された全数
 ※3:「社重点」「社会資本整備重点計画」の略称

※2:各部局及び各研究機関等から提案された代表的な技術研究開発
 ※4:「持続可能」:「持続可能で活力ある国土・地域づくりの推進」の略称で、日本再生に向けた新たなフロンティアを開拓するとともに、新たな成長・国際貢献モデルとなるプロジェクトを推進する施策

「重点的に取り組む技術研究開発」と「重点プロジェクト」の関係について

国土交通省技術基本計画における「重点的に取り組む技術研究開発」

「重点プロジェクト」

【主要課題の解決に資する技術研究開発】

①東日本大震災を踏まえた地震・津波への対応に資する技術研究開発

②風水害、雪害等の災害対応に資する技術研究開発

③地球温暖化・エネルギー問題に資する技術研究開発

④自然環境の保全・再生、水資源の確保に資する技術研究開発

⑤社会資本の適確な維持管理に資する技術研究開発

⑥交通・輸送システムの安全性・信頼性等向上に資する技術研究開発

⑦新市場の開拓・国際競争力と国際プレゼンスの強化及び地域の活力の向上に資する技術研究開発

【共通基盤技術】

①膨大な情報の有効活用を図るための技術

②地理空間情報を基礎とした各種情報の有効活用を図るための技術

③海洋フロンティアの戦略的開発・利用のための海洋情報の集約体制の開発

④新たな公共調達手法導入を支える技術研究開発

⑤既存施設を賢く使うための技術研究開発

(その他) 上記の特定の種類に位置付けられない、または、複数の分野に関係する技術研究開発

(重点的に取り組む技術研究開発における各部署等の取組)

※以下の技術研究開発(★)は、重点的に取り組む技術研究開発のうち部署等において代表的な取組。

研究開発件数	取組
(30)	★超過外力と複合的自然災害に対する危機管理に関する研究 ★地震・火山・津波対策の強化に関する研究 ★海底地殻変動観測技術の高度化 ★津波災害低減のための技術の開発
(15)	★気候変動下での大規模水災害に対する施策群の設定・選択を支援する基盤技術の開発 ★流域の水災害の監視・予測 ★台風・集中豪雨対策の強化に関する研究 ★木造3階建学校の火災安全性に関する研究
(30)	★気候変化等により激化する水災害を防止、軽減するための技術開発 ★下水道革新的技術実証事業(B-DASHプロジェクト) ★住宅や住宅以外のオフィスビル等の建築物に係るエネルギーの効率的な利用に資する技術開発 ★省エネ基準運用強化に向けた住宅・建築の省エネルギー性能評価手法の高度化 ★次世代大型車開発・実用化促進 ★海洋フロンティア挑戦のための研究開発
(11)	★地下水の挙動実態を把握するための技術開発
(20)	★寒冷な自然環境下における構造物の機能維持のための技術開発 ★コンクリート構造物の耐久性向上に関する検討 ★構造物のライフサイクルマネジメントのための点検診断手法に関する研究 ★道路ストックの長寿命化に関する技術開発 ★社会資本の維持管理・更新費の推計
(17)	★新しいホームドアの技術開発 ★先進安全自動車(ASV)の開発・普及促進 ★ITSによるサービスレベルの向上と道路行政の変革に関する技術開発
(12)	★アジア国際フェリー輸送の拡大に対応した輸送円滑策に関する研究 ★航空交通の運航高度化に関する研究開発(航空路及び混雑空港の処理容量拡大)
(2)	★建設生産事業における情報化施工技術の利活用に関する研究
(7)	★次世代GEONETの構築 ★ICTタグの位置情報の取得・管理手法の確立 ★基盤となる地理空間情報の整備・活用に関する技術研究開発 ★電子国土Webシステムの機能拡充 ★地理空間情報の防災・環境保全分野での高度利活用 ★高度な国土管理のための複数の衛星測位システム(マルチGNSS)による高精度測位技術の開発
(0)	
(0)	
(4)	
(8)	

諸課題を総合的に捉え、事業・施策との関連も含め、関連要素の統合、融合、組合せによる効果の最大化を目指す一連の取組。(以下は、イメージを示す)

①レジリエントな国土づくりプロジェクト(仮称)

今後、発生が危惧される巨大地震や地震と台風災害などの複合災害に備えるための技術研究開発を推進し、災害に強いレジリエントな国土づくりを目指すプロジェクト

⑤エネルギー戦略・低炭素化プロジェクト(仮称)

エネルギー・資源の有効活用、自然共生に向けた総合的・横断的な政策展開を図るための技術開発を推進するプロジェクト

②社会資本維持管理・再生戦略プロジェクト(仮称)

社会資本に係る維持管理技術の進歩を総合的に評価し、今後、優先的に高めるべき維持管理技術を明確化し、重点的、且つ、分野横断的に技術研究開発を推進するプロジェクト

③交通の安全・安心(仮称)

産学官の各主体において事故防止・事故の被害軽減等に係る技術研究開発を推進するとともに、技術基準や審査手法を整備することによって安全・安心な交通体系の確立・普及を図る。交通インフラの国際展開、国際基準・国際標準策定への戦略的な貢献を行う。

④ニューフロンティア・海洋プロジェクト(仮称)

新たな成長産業創出に向けた海洋開発・利用・保全を戦略的に推進するため、技術研究開発を推進するプロジェクト

⑥ビッグデータ・イノベーションプロジェクト(仮称)

利用者が必要な地理空間情報を容易に検索・閲覧し、入手・利用できる環境を整備するプロジェクト、国土交通技術に係る知識・情報を収集整理し、事業・施策への技術の適用、或いは、新たな研究開発に対して、有効に活用できるように、知の体系化・共有化に取り組むプロジェクト、公共建設事業の一連の過程において、関係情報を集約し、各過程の関係者間の連続性を確保し、全過程を通じた最適化を図るシステムを構築するプロジェクト及び地球規模での環境問題解決及び住民が安全で安心して生活できる「まちづくり」に貢献するための技術開発を推進するプロジェクト

重点的に取り組む技術研究開発